

記入例

特別支援教育就学奨励費にかかる収入額・需要額調書

この欄の学校名、学年は
「令和7年4月1日現在」
で記入してください。

保護者等氏名 下野 太郎	住所 〒 321-2116 宇都宮市徳次郎町 1 2 - 3 4 (鹿沼市日吉町1-2)	幼児・児童・生徒氏名 下野 秋男	学校名、学年(特別支援学級名)等 富屋特別支援学校 小学部 ・中学部 / 年	地域の級地区分 (1-1・1-2・2-1・2-2・3-1・3-2)		
世帯の状況(前年12月末日現在)						
所得控除	氏名	生年月日 (満年齢)	続柄	在学学校名・学年 (特別支援学級通学の有無)	世帯員の住所 上記保護者等の住所と住民票上の住所が違う場合は記入してください。	※需要額等
	下野 秋男	H○年4月5日 (6才) * 1	本人 (児童等)	ふよう園 * 1 (有・無)		教育扶助基準
	下野 太郎	S○年6月7日 (49才) * 1	父	(有・無)		基準額 a
	下野 花子	S○年8月9日 (48才) * 1	母	(有・無)		教材代 b
	下野 四季	H○年10月11日 (20才) * 1	兄	くじら大学2年 * 1 (有・無)	千葉県千葉市稲丘区白砂8-4-8	学校給食費 c
	下野 春男	H○年12月30日 (15才) * 1	兄	富屋中学校3年 * 1 特別支援学級通級 * 2 (有・無)		通学費 d
	下野 夏子	H○年2月3日 (9才) * 1	姉	徳次郎小学校4年 * 1 * 2 (有・無)		生活扶助基準
	栃木 フユ	S○年12月1日 (75才) * 1	祖母			第一類 e
		年 月 日 (歳)				期末一時扶助費 f
		年 月 日 (歳)				障害者/母子加算額 g
所得額(A-B)	C	年 月 日 (歳)				第2類
収入額(C × 1/12)	D	年 月 日 (歳)				基準額 h
						地区別冬季加算額 i
						生活扶助基準額 j
						重額扶助基準 k
						需用額 l
						収入額(D)
						需用額(l)

住所は省略せず、正確に令和7年4月1日現在の居所を記入してください。令和6年12月31日以降に転居した場合は、住所欄の()内に旧住所を記入してください。

記入した家族のうち、住民票を移している者(同居・別居を問わず)がいる場合、必ず『住民票上の住所』を都道府県から記入してください。

○世帯の状況は、必ず「令和6年12月31日現在」で記入してください。

○市町に届けてある住民票上の同一世帯全員 及び 別居の生計同一者を、正確に記入してください。

○生年月日・年齢・続柄・学校名・学年・特別支援学校や特別支援学級の有無は必ず記入してください。

※(通学費を要した者ごとに記入すること)

※通学費明細	Ⅲ段階希望者	就学奨励費 負担金等 令和 年 月 日 保護者等氏名	Ⅲ段階を希望する場合のみ署名してください。 (Ⅲ段階＝支給額が一番少ない区分)
	辞退者	就学奨励費 負担金等 令和 年 月 日 保護者等氏名	奨励費の受給を辞退する場合のみ署名してください。 (奨励費は支給されません)

※支弁区分

□Ⅰ段階(令第2条第1号該当)

□Ⅱ段階(" 第2号該当)

□Ⅲ段階(" 第3号該当)